

2014 まちづくりアドバイザー活動事例集

【北 区】	(担当：西原 秀倫)	
	つながるワークショップ	1
	北部山間地域まちづくりビジョン策定事業	1
【上 京 区】	(担当：浅田 雅人)	
	上京ふれあいネット「カミング」の制作	2
	マスコットキャラクター「かみぎゅうくん」の普及活動	2
【左 京 区】	(担当：山中 はるな)	
	地域活性化プロジェクト 左京×学生縁ねっと	3
	久多の夢を語る会の運営	3
【中 京 区】	(担当：深川 光曜)	
	中京マチビトC a f é の開催(区基本計画推進事業)	4
	中京子育て支援者研修交流会のサポート	4
【東 山 区】	(担当：大塚 敏之)	
	東山区民ふれあいこどものまち	5
	まちづくりカフェ@東山	5
【山 科 区】	(担当：佐藤 友一)	
	エコ学区フォローアップ事業	6
	「おむすび婚活 おむすびで縁結び」の企画運営	6
【下 京 区】	(担当：天岡 昌代)	
	学区を越えた地域活性化プロジェクト 25年度～松原通界限～	7
【南 区】	(担当：山本 一貴)	
	南区企業の「知」活用促進事業	8
	みなみ力で頑張る！区民応援事業	8

【右京区】	(担当：朝倉 眞一)
広場のデザインワークショップ/西京極駅前広場再整備.....	9
若い世代をつなぐ/右京学生まちづくりネットワーク.....	9
【西京区】	(担当：田尾 純子)
「ふらっと・西京」から生まれたチームへの支援.....	10
区民に愛されるマスコットキャラクターをつくろう.....	10
【西京区洛西支所】	(担当：吉田 泰基)
大原野「地域ブランド」戦略.....	11
洛西ニュータウン創生推進委員会.....	11
【伏見区】	(担当：亀村 佳都)
伏見区区民活動支援事業.....	12
久我・久我の杜・羽束師地域「モビリティ・マネジメント」.....	12
【伏見区深草支所】	(担当：加藤 ゆうこ)
「ちびっこひろば」の整備活用モデル事業.....	13
地域交流拠点の運営支援.....	13
【伏見区醍醐支所】	(担当：谷 亮治)
みんなでつくろう 健康醍醐.....	14
はばたけ未来へ！醍醐プロジェクト.....	14

つながるワークショップ

【事業概要】若者の地域参画及び区民主体のまちづくり推進を目的とした「地域と若者つながるワークショップ」(2013)をパワーアップして継続。北区役所・北青少年活動センター・北区社会福祉協議会・(株)基地計画が連携して運営を行い、2014年は3回実施、100名程が参加。地域に関わる機会の少ない学生等が多数参加し、対話だけでなく実践的活動も生まれました。当日の様子をツイッターや映像で記録・発信するなど、積極的な広報も展開しました。<http://together.com/li/593732>



【役割/関わり方】

多様な主体が連携協力できる環境の設計

- 有意義な対話の場づくりに向けて、運営に携わる関係機関が強みを活かした連携を行えるよう、会議の進行や論点の整理などでサポートしました。
- 「対話編」の全体進行や、テーブル進行をファシリテーターとして補助しました。
- 「対話編」から生まれた活動グループに寄り添い、会議の運営や活動サポート等、活動自立に向けた支援を行いました。

北部山間地域まちづくりビジョン策定事業

【事業概要】北部の山間地に位置する3つの学区（小野郷・中川・雲ヶ畑）が連携し、これからの地域の姿をビジョンとしてまとめました。全戸対象のアンケート、まち歩きの実施や先進地視察を行い、課題の解決や資源の活用に向けてアイデアを出し合い、ロゴやキャッチコピーも作成しました。北山三村というHPも完成し、継続的に情報発信していきます。<http://kitayama3.jp/>



【役割/関わり方】

計画づくりから具体的な行動へと移行できるような関係性のデザイン

- 事務局に寄り添い、住民にとって価値のあるビジョンに向けて検討を深めました。
- 意見交換やまち歩きなど、具体的な活動における企画や進行を補助しました。
- 地域住民と外部団体、関係機関など、多様な主体が連携し、連動していくための調整を図りました。

この事業を担当したアドバイザー 西原 秀倫

【上京区】

上京ふれあいネット「カミング」の運営

【事業概要】上京区が運営する情報発信のポータルサイト「カミング」をNPOと協働して運営しました。区民からレポーターを募集・養成し、上京の町の多様な人や場所への取材を行い、上京区の魅力（文化、人、活動など）を発信しました。



【役割／関わり方】

HPの運営、市民レポーターのチームづくりから取材先の開拓、地域での交流イベントまで、NPOと協力しながら実施しました。

- 町の活動にまだなじみの薄い若い世代を中心に、町のレポーターとして募集し、カミングの情報発信のためのレポーターへと育てました。
- NPOとともに、サイトの企画・運営のアドバイスを行いました。

マスコットキャラクター「かみぎゅうくん」の普及活動

【事業概要】上京区役所が制作した区のマスコットキャラクター「かみぎゅうくん」の地域イベントへの派遣サポートや、誕生のストーリーや紙芝居の制作などを行いました。



<紙芝居の表紙>



【役割／関わり方】

- 核となる活動主体のメンバー発掘とコーディネート
- 誕生ストーリーの企画・発案をサポート
- 紙芝居の制作を行った大学の漫画研究会とのコーディネート

この事業を担当したアドバイザー 浅田 雅人

【左京区】

地域活性化プロジェクト 左京×学生縁ねっと

【事業概要】左京区役所では、学生ボランティアの力が必要な地域団体・非営利グループと、ボランティアを通して様々な経験をしたい学生のニーズをマッチングする事業を行っています。区役所ホームページやフェイスブック、メールマガジンを活用して広報を行い、それぞれ地域の夏祭りの屋台やハイキングコースの整備、鞍馬の火祭での観光客誘導、山間地域での雪かきなど、様々な場所で活躍しています。(平成26年5月現在、学生登録者数170名)



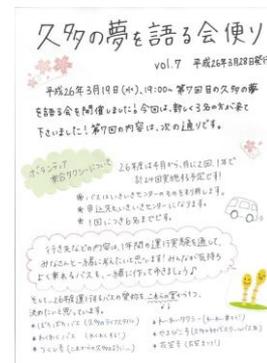
【役割/関わり方】

事業企画と地域・学生への説明会の運営

- 事業の企画会議への参加
- 地域団体向け・大学での学生への説明会の実施
- 広報活動

久多の夢を語る会の運営

【事業概要】左京区北部の久多集落にて、京都府立大学政策研究センターと協働で、地域活性化のためのワークショップ（対話の場）を平成25年度から開催しています。これまでのテーマは、地域コミュニティバスの試験運行、空き家活用を通じた活性化、特産品の開発など、様々です。久多にお住いの方、大学教員・学生、行政職員、社会福祉協議会・包括支援センターなど、久多に関わりや関心のある方が参加され、毎回熱のこもった対話が行われています。



【役割/関わり方】

ワークショップの企画と運営、住民の方との連絡調整

- ワークショップ開催前に行った地域の方のインタビュー調査
- ワークショップにおけるファシリテーション・記録

この事業を担当したアドバイザー 山中 はるな

【中京区】

中京マチビト Café の開催（区基本計画推進事業）

【事業概要】昨年度に引き続き、中京区内でまちづくりに取り組む人＝“マチビト”の情報交換、交流を目的とした「中京マチビト Café」を年3回開催しました。会場から話し合いたいテーマを出してもらい、この指とまれ方式で、参加者が関心のあるテーマのテーブルに分かれて交流を行いました。約100名近くの参加があり、ここでの出会いをきっかけに参加者同士がつながり、協力・連携した取組が動き出しています。



【役割／関わり方】

中京マチビト Café の企画・運営のサポート及び参加者の交流促進

- 当日のファシリテーター、全体進行
- 協力・連携することによって各自の取組のプラスになりそうな、参加者同士のマッチング
- 中京マチビト Café facebook ページの運営サポート
- 参加者からのまちづくりに関する相談受付・対応

中京子育て支援者交流研修会のサポート

【事業概要】「きっずばあく」を運営する地域の方々と、子育て支援機関（児童館、保育所など）を対象として、交流研修会を開催（中京子ども支援センター主催）しました。

テーマは、「さらに魅力的なきっずばあくを運営するために」でした。さらなるきっずばあくの魅力向上には、地域、児童館、保育所（園）など複数の主体がそれぞれの立場を理解することや、お互いが協力・連携することが求められます。そこで、リラックスした中で対話を深めていくことが可能なワールドカフェ方式を取り入れ、研修会の運営をサポートしました。



【役割／関わり方】

中京子育て支援者交流研修会の企画・運営のサポート及び参加者の交流促進

- 当日のファシリテーター、全体進行
- 交流会開催に向けた、各学区のきっずばあくの見学及び活動内容の把握

この事業を担当したアドバイザー 深川 光曜

【東山区】

東山区民ふれあいこどものまち

【事業概要】「こどものまち」は、こどもたちが自ら考え創り出す仮想のまちです。まちのお店で働き、お給料をもらい、そのお給料を使って買物をするなど、社会の仕組みや働く人の役割を体験します。

出店するお店や提供するサービス、まちのルールもこどもたちが話し合っ決めて、地域の学生や住民は、こどもの自主性を尊重しながら、“まち”を創りあげる過程をサポートします。主役はこどもたち、それを大人たちが寄り添い・支えていくイベントです。



【役割／関わり方】

地域・大学・行政の協働をサポートするコーディネイト役

- こども会議（こどもスタッフによる企画会議）において、こどもたちが積極的・主体的に参加できるプログラム作りを支援しました。
- 大人会議（学生スタッフによる企画会議）において、学生スタッフからより良いアイデアを引き出し、合意形成するプロセスを組み立てリードしました。
- 担当職員との役割分担を調整しながら、スキルアップのサポートをしました。

まちづくりカフェ@東山

【事業概要】東山区では、住民主体のまちづくり活動を支援する取組として、「まちづくりカフェ@東山」を開催しています。

平成25年度も、参加者のみなさんがそれぞれ気の合う仲間をみつけて、関心のあるテーマごとにチームをつくり、自由な発想で主体的に東山でのまちづくり活動を実践されました。区役所においては、定期的に交流会を開催し、チーム活動に対する助言・サポート等も行いながら、参加者の方々の出会いとつながり、主体的な活動を支援しました。



【役割／関わり方】

行政・地域住民による取組をサポートするプロデュース役

- より多くの参加者が出会い・つながり、主体的なまちづくり活動へと結びつくよう、交流会（全8回）のプロセスとプログラムを企画し運営しました。
- 参加者のチーム作りやチーム活動について、アイデアや方向性の提示、必要となる人・モノとの結び付けなど、多面的にサポートしました。
- チーム内外の情報共有・情報発信を進め、チーム活動の円滑化と活性化を図りました。

この事業を担当したアドバイザー 大塚 敏之

【山科区】

エコ学区フォローアップ事業

【事業概要】平成23年から2カ年にわたり、山科区内の全学区がエコ学区のモデル事業に取り組み、各学区の「エコ」な活動取材してまとめた「山科ECO新聞」の発行、知恵を出し合ったり交流したりする「ワイワイガヤガヤの会」を開催してきました。平成25年度は、エコ学区支援物品を全学区で協力して選定し、必要な時に融通し合う仕組みにしました。各学区の予算をまとめることで高額の物品を選ぶことができ、また複数の物品を使用できることになりました。3月には、支援物品の使い方を楽しみながら学びました。



【役割／関わり方】

参加者が楽しく支援物品の使い方を学ぶことができるよう企画運営をするコーディネーター

- エコ学区事業に全学区で取り組む山科ならではの特性を活かして、支援物品の選定にアドバイスを行いました。
- 支援物品の使い方を効果的に学ぶために、各専門家と相談しながら会の企画を行いました。

「おむすび婚活 おむすびで縁結び」の企画運営

【事業概要】山科区では、出会いの場の提供と同時に山科の魅力に触れてもらう婚活事業を平成24年度から実施しています。平成25年度は、おむすびを参加者が一緒ににぎって食事を共にすることを通じて親睦をはかり、小野小町の恋の物語で有名な随心院を会場に交流するプログラムで実施しました。



【役割／関わり方】

初対面の男女が仲良くなり親睦を深めるためのプログラムの企画・立案

- 参加者同士、できるだけ多くの人と知り合い、親睦を深める機会を作るために、グループ替えの回数やタイミングなどについて検討しました。
- 親睦を深めるためのプログラムとして、おむすび作り以外にもゲームを取り入れたり自己紹介の工夫を行いました。

この事業を担当したアドバイザー 佐藤 友一

【下京区】

学区を超えた地域活性化プロジェクト 25 年度～松原通界限～

【事業概要】松原通界限活性化活動プロジェクト委員会は、「松原通に賑わいを」をテーマに堀川通から松原橋までの松原通沿いにある7つの元学区から1人ずつが参加し、「町衆の思いをひとつに松原通の復権」を目指して活動しています。



平成24年度に始まった活動も2年目を迎え、今年度は新たに洛央小学校と連携して、メンバーが子供たちに松原通の歴史を教える「松原通のステキを探ろう」や、子供たちが祇園祭の鉾をイメージした提灯をつくりそれを宵山の夜に因幡薬師の境内に展示した「松原お迎え提灯灯し」を行いました。また、同日会場では因幡薬師に因んだ狂言『因幡堂』の上演と『狂言ワークショップ』を行い、子供たちや地元の方に改めて地域の歴史文化に親しんでもらう機会をつくりました。

1月からは、松原通界限のお店の方や、住民の方、若手建築家や大学の研究室の方々を招いて、「松原フューチャーセッション」を行いました。今まで、同席して議論する機会がなかった多様なステークホルダーが一堂に会し、松原通界限の未来について各々の思いを語り、共有しました。3月にも同様のセッションを行い、平成26年度に向けて新たなステークホルダーの開拓と、アクションを生み出す場の開催を目指して進めていきます。

【役割／関わり方】

平成24年度に踏み出した一歩がさらに前進するように、メンバーだけで議論してきたことが外に向けて発信できるように、松原通界限の商店の方や若手建築家、学生など今まで接点がなかった人たちと意見交換ができて、さらには一緒に活動ができるように引っ張った牽引役。

- 「松原お迎え提灯灯し」を提案。右京区で開催されている「愛宕古道街道灯し」のデザイナーを招聘しました。
- 「松原お迎え提灯灯し」の付属イベントとして、若手狂言師を招き狂言の上演と「狂言ワークショップ」を企画しました。
- 松原通界限の商店の方、住民の方、学生が気軽に参加できるように「松原フューチャーセッション」を提案し、運営しました。

この事業を担当したアドバイザー 天岡 昌代

【南区】

南区企業の「知」活用促進事業

【事業概要】 地域の魅力ある資源を活かした活力あふれるまちを目指し、ものづくりのまち・南区の強みを生かして、区内企業の持つ“知の財産”を学ぶ生涯学習講座を開き、区民と企業の交流を深める取組を重ねています。平成25年度は「私たちの生活に身近な化学」(協力：第一工業製薬株式会社)と「日本の食文化を陰で支えている機械」(協力：株式会社ナベル)の2つを開催しました。



【役割／関わり方】

産官民を繋ぐ事業として継続進展するよう、情報提供、各回の講座開催の支援

- 中長期的な視点から、南区の特色あるリーディング・プロジェクトとして継続進展するように、他都市での企業と連携した生涯学習の取組事例や区内の実施企業の候補に関する情報の収集や分析、提供などを行いました。
- 区民の方々が楽しみながら学び、地域の財産を再発見できるように、また、企業としても地域社会に根ざした活動の展開に結びつくように、企画・立案や実施運営計画について、企業の方々や区役所の職員とともに検討し、当日を含め、講座の開催を支援しました。

みなみ力で頑張る！区民応援事業

【事業概要】 南区では地域での人と人の結びつき、活発な地域活動といった「地域力(みなみ力)」が世代を超えて大切にされています。この「地域力(みなみ力)」を原動力に、南区基本計画(第2期)を推進するため、地域の各種団体、NPO、ボランティアグループ、事業者等の区民の皆さんが持つアイデアと実行力を活かした主体的な活動を公募し、資金面から応援する事業です。



【役割／関わり方】

事業全体の企画・運営の支援、個別の活動の進捗管理と相談・応援役

- 事業がいっそう充実した内容になるよう、審査の方法や基準に対する助言・提案や、審査会当日の運営のサポートを行いました。
- 採択された活動の現場に出向き、進捗の具合をつかむとともに、活動を支える人材を発掘し、今後の方向性などについて相談に応じたり、参考となりそうな事例や団体について情報を提供したりすることで、次の展開が開けるように応援しました。

この事業を担当したアドバイザー 山本 一貴

【右京区】

広場のデザインワークショップ／西京極駅前広場再整備

【事業概要】地域から再整備の要望が高かった阪急西京極駅前広場を、地域に愛される拠点に整備するためのデザインワークショップを開催しました。京都光華女子大学の先生・学生ボランティアグループの協力を得て、地域住民・西部土木事務所などの行政機関・右京警察署・阪急電鉄などの周辺企業が連携し、4回のワークショップを経て、地域で育てる花壇や憩えるスペースなどを盛り込んだデザイン案をまとめました。今後、学生ボランティアと連携して維持管理していく予定です。



【役割／関わり方】

一連のワークショップの企画運営を進めるコーディネーター役、事業全体のアイデア提供や方向性の提示などのサポート役

- 設計・施工プロセスに合わせたデザインワークショップのプロセスの立案
- 1～4回のプログラムの検討・提案から当日の司会進行、ファシリテーション
- ワークショップで出された意見をもとに、デザイン案作成につながる資料整理など、デザインとワークショップ結果の橋渡し役
- 参加者にイメージを伝えるための模型製作、図面作製などの技術的なサポート

若い世代をつなぐ／右京学生まちづくりネットワーク

【事業概要】右京では大学と地域が連携した活動が活発ですが、活動グループの相互交流や連携促進、地域と学生をつなぐネットワークを立ち上げました。企画会議や交流会を通じて、得意分野や個性の違う団体が交流し、課題やノウハウの共有、新たな仲間づくりを進めました。今後はネットワーク独自の活動、地域とのマッチングによる活動フィールドの拡大などを進めていく予定です。



【役割／関わり方】

企画立案からアイデア提供、方向性の提示など、相談役、コーディネーター役

- 地域、学生などのニーズを組み合わせるような事業の企画立案
- 学生の相互交流、継続的なネットワークづくりに向けたコーディネート
- 地域とのマッチングの仕組みづくりなど、他の事業と連携した運営の仕組みづくりのサポート

この事業を担当したアドバイザー 朝倉 眞一

【西京区】

「ふらっと・西京」から生まれたチームへの支援

【事業概要】西京区では、平成 24 年度から、「西京をより良いまちにしたい」という思いのある誰でもが参加できるフラット（平等・中立的）でふらっと（気軽）な、交流・語り合い・学び合いの場の「ふらっと・西京」を実施しています。そこで生まれた「西京区で婚活イベントを開催したい」「区内唯一の銭湯を盛り上げたい」などといった 4 つのチームが活動を始めました。



【役割／関わり方】

各チームの活動内容に合わせたサポート

- 各チームの活動を広げ充実させるために、関心がありそうな個人や団体をコーディネートしました。
- 他地域での同じような活動の情報を収集し、提供しました。
- 広報先についての情報提供など、広報の支援を行いました。
- イベント当日の運営補助を行いました。

区民に愛されるマスコットキャラクターをつくろう

【事業概要】西京区では、京都市立芸術大学と協働して、区の魅力をアピールし、区内のイベントなどに出演するマスコットキャラクターを制作しました。その際、西京区民や区にゆかりのある方からデザインを公募し、選考会で選ばれた 15 点のデザインから区民による総選挙を行うなど、区民参加型で進めていき、竹をモチーフにした「にしきょう・たけにょん」が誕生しました。



【役割／関わり方】

事業の企画・運営へのアドバイス

- 他地域の情報を収集し、提供しました。
- 制作とその後の活用についてアドバイスや提案を行いました。
- より多くの区民に知ってもらうための広報の方法についてのアドバイスを行いました。
- 選考会の運営補助を行いました。

この事業を担当したアドバイザー 田尾 純子

【西京区洛西支所】

大原野「地域ブランド」戦略

【事業概要】前年度のワークショップ“なんやかんや！大原野”で出された様々な意見をもとに、大原野ブランド化の取組が始まりました！「たけのこ」「かかし」「むらさき」「よもぎ」「ごま」の5チームが結成され、特産品の開発やかかしの製作、フジバカマやよもぎの植付などの取組が進められています。また、“風土・food 大原野 2013”のイベントでは、試食会の開催や特設ブース・ステージでのPRなども行いました。



【役割／関わり方】

住民が主体的に取り組める場づくりとコーディネート

- 担当した「たけのこチーム」では、会議運営のファシリテートのほか、先進地の視察候補選定や当日のコーディネート、たけのこ加工品の情報提供などを行いました。
- 先進地での地域ブランド化の取組を把握するべく、東京都墨田区と小平市への視察に同行し、レポートをまとめました。

洛西ニュータウン創生推進委員会

【事業概要】洛西ニュータウンのまちづくりを一体的に進めるため、平成19年から洛西ニュータウン創生推進委員会が活動しています。平成25年度は通常のイベント事業のほか、空き家調査事業や大学の落語研究会の協力によるらくさい寄席の実施などを行いました。また、洛西高校からの依頼により、ニュータウンのまちづくりについての講義と、ワークショップ形式によるグループ学習の授業を実施しました。



【役割／関わり方】

委員会運営におけるトータルサポートの実施

- 委員会運営に関する参考事例集の作成やアドバイスを行いました。
- 各種イベント事業には、実施方法のアドバイスと当日の運営支援を行いました。
- 洛西高校でワークショップを実施した際には、全体プログラムの企画立案と当日の司会進行等を担当しました。

この事業を担当したアドバイザー 吉田 泰基

【伏見区】

伏見区区民活動支援事業

【事業概要】伏見区内でまちづくり活動を実施する団体への支援の一環として、「伏見区区民活動支援事業」が平成24年度から実施されています。

初めて応募する団体を中心に、事業計画に関する相談を面談形式で行いました。また、支援事業に採択された団体から相談がある際には、現地にて企画運営のアドバイスをしました。



【役割／関わり方】

区民主体のまちづくり活動における企画・運営支援

- 区民活動支援事業への呼びかけ
- 申請時の相談
- 審査会での補助
- 採択事業に対する企画・運営面でのアドバイス

久我・久我の杜・羽束師地域「モビリティ・マネジメント」

【事業概要】地域の足として利用される京都市バスが、地域住民にとってより便利で、便利だからこそ利用者が増えるという好循環を生み出すにはどうしたらよieldろうかと話し合う「交通市民会議」を計4回行いました。久我・羽束師地域まちづくり協議会と伏見区役所、交通局、京都大学が協働して「MMニュース」や「夏休みお出かけマップ」を発行・配布し、バスに子ども達が絵を描くイベントには親子を中心に約500名が参加しました。



【役割／関わり方】

モビリティ・マネジメントへの参画

- モビリティ・マネジメント運営会議における事業企画・運営についてアドバイス
- 交通市民会議の企画，司会進行

この事業を担当したアドバイザー 亀村 佳都

【伏見区深草支所】

「ちびっこひろば」の整備活用モデル事業

【事業概要】深草支所管内の公共空間を、住民の意見と行動で利活用していく事業として、利用者の多いひろばを取り上げました。町内会への提案やサポートを通して参加型のアイデアを募り、多世代の意見を集約して具体的な整備方法を決めるプロセスに協力しました。



【役割／関わり方】

次世代に繋ぐ熱い想いを形にするため、意見を募ること・共有することを提案しました。

- ひろばの歩みや、これまでの取り組み・活動内容をたくさんの関係者に聴き、どのようにアイデアを募るのがよいか提案しました。
- 地域の多世代が一番集まる地蔵盆の日に、ひろばの未来を絵に描いてもらうワークショップを開催し、子ども、若者、高齢者の40点以上のイラストを集めました。
- 全てのイラストを集会所に展示し、良い点・気になる点を出し合う会議を進行しました。

地域交流拠点の運営支援

【事業概要】行政も含め多数のセクターが運営協力に名を連ねた交流拠点（コミュニティカフェ）では、商店街活性化や地域福祉など、寄せられる期待も大きくなっています。そこで、毎回の会議運営への助言とともに、主要スタッフや商店街理事らとまちづくりに関心を持つ有志らが共に語れる場を提案し、拠点を使う人材が出会う機会を増やしました。



【役割／関わり方】

会議の仕組みを改善し、交流拠点の活用ワークショップを立案・進行了しました。

- 責任を持って遂行できるよう、会議の招集、議案、役割を調整しました。
- 運営の中心主体が地域になじめるよう小さなコラボレーションを支援し、その蓄積を公開して新たな交流の機会にするよう助言しました。
- 拠点の活用策を話すワークショップやゲストを招いた会合など、交流拠点を使いたい人材と運営者らがフラットに語る場を作り、自発的なかわりが増えるようコーディネートしました。

この事業を担当したアドバイザー 加藤 ゆうこ

【伏見区醍醐支所】

みんなで作ろう 健康醍醐

【事業概要】醍醐地域の健康増進のため、情報提供や、醍醐地域で健康保持に向けて取り組んでいる市民団体の活動紹介を目的として実施された市民参加型イベントです。実施にあたっては、市民団体や医療機関、醍醐支所の各課が専門性を活かしながら協力し合って取り組みました。



【役割／関わり方】

様々な主体が協力しやすい場のデザイン

- 市民団体や医療機関等、背景が異なる様々な主体が強みを発揮して協力できるよう、中間的な立場で議事進行や論点整理をサポートしました。
- 事務局に寄り添い、現状を把握しながら、運営上の課題を整理して解決のサポートを行いました。

はばたけ未来へ！ 醍醐プロジェクト

【事業概要】醍醐支所では、支所における市民サービスの向上及び醍醐地域の活性化を目標に、支所の各課から横断的に集まった若手メンバーを中心に構成されるプロジェクトチームをつくり、チームで取り組む事業の企画立案から実施までを一貫して行っています。各課の情報交換や、研修の場としての効果も期待されます。平成25年度は醍醐地域の一大イベント「醍醐ふれあいプラザ」の運営サポートや、支所施設のユニバーサル化の提案を行いました。



【役割／関わり方】

場づくりの手法や組織運営をOJTで学ぶ機会を提供

- 会合の運営をスムーズにするため、プロジェクトチームに寄り添い、チームの状況を分析しながらアドバイスを行いました。
- チーム運営に必要なファシリテーションの技術を、チームメンバーが使えるようにOJTを行いました。
- チームメンバー同士の交流を促し、研修効果を高める企画を立案しました。

この事業を担当したアドバイザー 谷 亮治